

令和5年度 新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金 実施状況・事業効果等

(単位:円)

事業名	事業実施状況	総事業費 (A)				事業効果
			交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)	
伯耆町価格高騰重点支援給付金 支給事業【低所得者世帯給付金】	コロナ禍において物価高騰の負担感が大きい低所得世帯への負担の軽減を図るため、住民税非課税世帯等に対して現金給付を行った。 【支援実績】 - 令和5年度分住民税非課税世帯 30千円×857世帯 (低所得世帯支援枠分25,710千円を充当) - 家計急変世帯 30千円×2世帯 (推奨事業メニュー分60千円を充当) - 事務費 1,451,280円	27,221,280	27,221,000	0	280	給付金を支給することにより、低所得世帯の生活の支援を図ることができた。
上水道事業繰出金(地方創生臨時交付金)	水道料金の減免をすることで、コロナ禍において物価高騰等の影響を受けた各家庭(水道利用者)を的確に支援し、経済的影響の負担軽減を図った。その減免分について、一般会計から水道事業会計へ繰り出しをした。 また、水道料金の徴収対象ではない個人水道や集落水道の利用者に対しても支援することで、全ての住民に対する経済的負担軽減を図った。 なお、公共施設分は一般財源により執行し、臨時交付金は充当していない。 【支援実績】 令和5年5月から令和6年3月請求分6期(1年間)減免	40,600,761	37,481,000	0	3,119,761	基本料金部分を減免し、生活支援、経済的負担の軽減を図ることができた。
丸山地区専用水道事業繰出金 (地方創生臨時交付金)	水道料金の減免をすることで、コロナ禍において物価高騰等の影響を受けた各家庭(水道利用者)を的確に支援し、経済的影響の負担軽減を図った。その減免分について、一般会計から丸山地区専用水道事業へ繰り出しをした。 (公共施設等は事業対象外) 【支援実績】 減免期間 令和5年4月から令和6年3月請求分1年間分減免	8,188,950	8,000,000	0	188,950	基本料金部分を減免し、生活支援、経済的負担の軽減を図ることができた。

事業名	事業実施状況	総事業費				事業効果
		(A)	交付金充当 経費(B)	国庫補助額 (C)	その他(一般財源や 補助対象外経費等) (D)	
給食センター管理事務費 【通常分、重点交付金分】	食材費の高騰が続き、現在の給食献立内容を維持するため、令和5年度の学校給食費を1食あたり10円の値上げを行うこととなった。 コロナ禍において原油価格や電気・ガス料金等物価高騰の影響を受けている子育て世帯の生活を支援するため、町内小中学校の児童生徒に係る学校給食費について令和4年度も実施していた1食あたり200円補助に、さらに今年度値上げ分10円の上乗せ補助をし、子育て世帯の経済的負担を軽減した。 【支援実績】 1食あたり10円補助に臨時交付金を充当。 145,320食 × 10円＝1,453,200円 (小中学校、1年間分)	1,453,200	1,450,000	0	3,200	本事業により、子育て世帯の経済的負担軽減をすることができた。
農業経営収入保険料等緊急支援事業【重点交付金分】	コロナ禍において燃料・資材費の高騰により経営を圧迫されている農家への支援のため、農業経営収入保険及び農作物共済の農家負担分を補助した。 【支援実績】 ・農業経営収入保険 46件 ・水稻、麦、大豆、そば、果樹、畜産各共済 590件 合計 636件 ※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業と2つに分けて実施	8,180,000	8,100,000	0	80,000	農林水産業の燃料・資材費の高騰により、農業経営に影響を受けた町内農家の経営安定を図ることができた。
伯耆町酪農経営緊急救済事業 【重点交付金分】	配合飼料や輸入牧草の急騰により、酪農農家所得が大幅に減少していることから、令和3年度の1頭当たりの飼料価格を基準として、基準価格を超えた飼料代の1/4を支援した。 【支援実績】 4農家、27頭の搾乳牛分の飼料代を支援 ※物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金事業と2つに分けて実施	829,548	650,000	0	179,548	補助金交付により酪農農家へ支援を行うことで、経営安定を図ることができた。
		86,473,739	82,902,000	0	3,571,739	